

請求の範囲

- [請求項1] ユーザを特定する識別情報に対応させて前記ユーザの生体情報を管理する第1サーバとネットワークを介して通信する情報端末の制御方法であって、
- 前記ユーザの前記情報端末のディスプレイに表示される第1操作画面を介して、レストランID及び前記ユーザの座席を示す席IDを取得し、
- 前記レストランIDに基づき、前記レストランIDに対応するレストランに関連する第2サーバからネットワークを介して前記レストランが提供する1以上の料理を示すメニュー情報を取得し、
- 前記情報端末に格納された前記識別情報を前記第1サーバに送信し、前記識別情報に基づき、前記第1サーバから前記ユーザの生体情報を取得し、
- 前記ユーザの生体情報に基づき、前記ユーザの病気の進行による食事制限の程度を示す情報を生成し、
- 前記メニュー情報及び前記食事制限の程度を示す情報に基づいて、前記食事制限の程度を示す情報に対応した前記ユーザの個別メニューを生成し、
- 前記ユーザの情報端末のディスプレイに表示された前記レストランにおける料理の注文を受け付けるための第2操作画面を介して、前記個別メニューを表示し、
- 前記個別メニューにて選択された料理を示す注文料理情報及び前記席IDを前記第2サーバに送信することを含む、
- 制御方法。
- [請求項2] 前記個別メニューは、前記メニュー情報及び前記食事制限の程度を示す情報に基づき、前記メニュー情報に含まれる各料理において前記食事制限の程度を示す情報が示す前記ユーザが避けるべき食材を減少させて生成された料理を含む、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項3] 前記食材を減少させることには、前記食材の量をゼロにすることを
含む、

請求項 2 記載の制御方法。

[請求項4] 前記個別メニューは、前記メニュー情報及び前記食事制限の程度を
示す情報に基づき、前記メニュー情報に含まれる各料理において前記
食事制限の程度を示す情報が示す前記ユーザが避けるべき食材を含む
料理を除外またはグレイアウトさせて生成される、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項5] 前記個別メニューは、前記 1 以上の料理において、前記ユーザの病
気の進行に対応する不足しやすい栄養成分を含む食材を追加した一の
料理を含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項6] 前記個別メニューは、前記ユーザの病気の進行に対応する不足しや
すい栄養成分を補うための料理の組合せを示す表示を含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項7] 前記個別メニューは、前記 1 以上の料理において、所定期間におけ
る前記ユーザの過去の食事において、前記ユーザが不足していた栄養
成分を含む食材を追加した一の料理を含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項8] 前記個別メニューは、所定期間における前記ユーザの過去の食事
において、前記ユーザが不足していた栄養成分を補うための料理の組合
せを示す表示を含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項9] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定
の栄養成分に対応する今回の食事での摂取許容量を示す情報を含み、
前記今回の食事での摂取許容量を示す情報は、所定期間における摂取
許容量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた

量以下を示し、

前記個別メニューは、前記 1 以上の料理の中で、前記今回の食事での摂取許容量を超える前記特定の栄養成分を含む一の料理において、前記特定の栄養成分の量を前記今回の食事での摂取許容量以下にしたものを含む、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項10]

前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定の栄養成分に対応する今回の食事での摂取目標量を示す情報を含み、前記今回の食事での摂取目標量を示す情報は、所定期間における摂取目標量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた量以上を示し、

前記個別メニューは、前記 1 以上の料理の中で、前記今回の食事での摂取目標量未満の前記特定の栄養成分を含む一の料理において、前記特定の栄養成分の量を前記今回の食事での摂取目標量以上にしたものを含む、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項11]

前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に対応する今回の食事でのカロリーの摂取許容量を示す情報を含み、前記今回の食事でのカロリーの摂取許容量を示す情報は、所定期間におけるカロリーの摂取許容量から前記所定期間における過去の食事でのカロリーの累積摂取量を引いた量以下を示し、

前記個別メニューは、前記 1 以上の料理の中で、前記今回の食事でのカロリーの摂取許容量を超えるカロリーを含む一の料理において、前記今回の食事でのカロリーの摂取許容量以下にしたものを含む、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項12]

前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定の栄養成分に対応する今回の食事での摂取許容量を示す情報を含み、前記今回の食事での摂取許容量を示す情報は、所定期間における摂取

許容量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた量以下を示し、

前記個別メニューは、前記 1 以上の料理において、前記今回の食事での摂取許容量を超える前記特定の栄養成分を含む一の料理を除外又はグレイアウトさせて生成される、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項13] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定の栄養成分に対応する今回の食事での摂取目標量を示す情報を含み、前記今回の食事での摂取目標量を示す情報は、所定期間における摂取目標量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた量以上を示し、

前記個別メニューは、前記 1 以上の料理の中で、前記今回の食事での摂取目標量未満の前記特定の栄養成分を含む一の料理を除外又はグレイアウトさせて生成される、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項14] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に対応する今回の食事でのカロリーの摂取許容量を示す情報を含み、前記今回の食事でのカロリーの摂取許容量を示す情報は、所定期間におけるカロリーの摂取許容量から前記所定期間における過去の食事でのカロリーの累積摂取量を引いた量以下を示し、

前記個別メニューは、前記 1 以上の料理において、前記今回の食事でのカロリーの摂取許容量を超える料理を除外又はグレイアウトさせて生成される、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項15] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定の栄養成分に対応する今回の食事での摂取許容量を示す情報を含み、前記今回の食事での摂取許容量を示す情報は、所定期間における摂取許容量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた

量以下を示し、

前記個別メニューは、前記 1 以上の料理の中で、前記今回の食事での摂取許容量を超える前記特定の栄養成分を含む一の料理において、前記特定の栄養成分と同時に摂取することで前記摂取許容量を超える前記特定の栄養成分による悪影響を中和させる効果がある栄養成分を含む食材を追加したものを含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項16] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定の栄養成分に対応する今回の食事での摂取許容量を示す情報を含み、前記今回の食事での摂取許容量を示す情報は、所定期間における摂取許容量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた量以下を示し、

前記個別メニューは、前記今回の食事での摂取許容量を超える前記特定の栄養成分を含む料理と、前記特定の栄養成分と同時に摂取することで前記摂取許容量を超える前記特定の栄養成分による悪影響を中和させる効果がある栄養成分を含む料理との組み合わせを示す表示を含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項17] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定の栄養成分に対応する今回の食事での摂取許容量を示す情報を含み、前記今回の食事での摂取許容量を示す情報は、所定期間における摂取許容量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた量以下を示し、

前記個別メニューは、前記今回の食事での摂取許容量以下となる料理の組合せを示す表示を含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項18] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に関わる特定の栄養成分に対応する今回の食事での摂取目標量を示す情報を含み、

前記今回の食事での摂取目標量を示す情報は、所定期間における摂取目標量から前記所定期間における過去の食事での累積摂取量を引いた量以上を示し、

前記個別メニューは、前記今回の食事での摂取目標量以上となる料理の組合せを示す表示を含む、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項19] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気に対応する今回の食事でのカロリーの摂取許容量を示す情報を含み、前記今回の食事でのカロリーの摂取許容量を示す情報は、所定期間におけるカロリーの摂取許容量から前記所定期間における過去の食事でのカロリーの累積摂取量を引いた量以下を示し、

前記個別メニューは、前記今回の食事でのカロリーの摂取許容量以下となる料理の組合せを示す表示を含む、

請求項 1 記載の制御方法。

[請求項20] 前記個別メニューは、第 1 料理と、前記第 1 料理よりも優先度を下げて表示する第 2 料理とを含み、前記第 2 料理に含まれる前記ユーザの病気に関わる摂取が制限される栄養成分の量は、前記第 1 料理に含まれる前記ユーザの病気に関わる前記摂取が制限される栄養成分の量よりも多い、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項21] 前記個別メニューは、第 1 料理と、前記第 1 料理よりも優先度を下げて表示する第 2 料理とを含み、前記第 2 料理に含まれる前記ユーザの病気に関わる摂取が推奨される栄養成分の量は、前記第 1 料理に含まれる前記ユーザの病気に関わる前記摂取が推奨される栄養成分の量よりも少ない、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項22] 前記優先度を下げて表示することには、前記第 2 料理の表示順序を前記第 1 料理の表示順序よりも下位にすること、前記第 2 料理の表示

サイズを前記第 1 料理の表示サイズよりも小さくすること、又は前記第 2 料理の表示の濃さを前記第 1 料理の表示の濃さよりも薄くすること、の少なくともいずれか 1 つを含む、

請求項 20 又は 21 に記載の制御方法。

[請求項23] 前記食事制限の程度を示す情報は、前記ユーザの病気の進行に対応して逐次更新される、

請求項 1 ～ 22 のいずれか 1 項に記載の制御方法。

[請求項24] 前記食事制限の程度を示す情報は、健康診断の結果の取得、診断時のカルテ情報の取得、又は前記ユーザの生体情報を検知する生体センサーによる前記ユーザの生体情報の取得、の少なくともいずれか 1 つに基づいて、逐次更新される、

請求項 1 ～ 23 のいずれか 1 項に記載の制御方法。

[請求項25] さらに、前記個別メニューにて選択された料理の料理名を示す情報、前記個別メニューにて選択された料理の価格を示す情報、前記個別メニューにて選択された料理が注文された日時を示す情報、及び前記個別メニューにて選択された料理に含まれる栄養成分を示す情報、を前記第 1 サーバに送信する、

請求項 1 ～ 24 のいずれか 1 項に記載の制御方法。

[請求項26] 前記識別情報は、ユーザ ID を含む、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項27] 前記第 1 サーバは、前記第 2 サーバと異なる、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項28] 前記レストラン ID 及び前記席 ID は、前記第 1 操作画面を介して、前記ユーザが着席したテーブルの対応位置に用意された識別コードを読み取ることで、取得される、

請求項 1 に記載の制御方法。

[請求項29] 前記識別コードは、QR コードを含む、

請求項 28 に記載の制御方法。

- [請求項30] 前記識別コードは、NFC（Near Field Communication）を用いて読み取られる、
請求項28記載の制御方法。
- [請求項31] 前記第1サーバは、生体情報、前記ユーザの物品の購買履歴情報又は料理の注文履歴情報を含む嗜好情報、及び前記ユーザの位置情報を含む行動履歴情報を分散管理する、
請求項1～30のいずれか1項に記載の制御方法。
- [請求項32] 請求項1～31のいずれか1項に記載の制御方法を実行する情報端末。
- [請求項33] 請求項1～31のいずれか1項に記載の制御方法を前記情報端末のコンピュータに実行させるためのプログラム。
- [請求項34] 前記ユーザを特定する識別情報は、前記プログラムに付与された情報端末毎のシリアルコードを含む、
請求項33に記載のプログラム。
- [請求項35] 請求項1～31のいずれか1項に記載の制御方法を前記情報端末のコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。
- [請求項36] ユーザを特定する識別情報に対応させて前記ユーザの生体情報を管理する第1サーバと通信し、一のレストランに対応する1以上の料理を示すメニュー情報を格納する第2サーバを含む健康管理システムにおける情報提供方法であって、
前記ユーザの情報端末からネットワークを介して前記ユーザの座席を示す席IDを取得し、前記席IDは、前記情報端末のディスプレイに表示される操作画面を介して取得されたものであり、
前記情報端末に格納された前記識別情報を前記情報端末からネットワークを介して取得し、
前記第1サーバから、ネットワークを介して前記ユーザの生体情報を取得し、
前記ユーザの生体情報に基づき、前記ユーザの病気の進行による食

事制限の程度を示す情報を生成し、

前記メニュー情報及び前記食事制限の程度を示す情報に基づいて、
前記食事制限の程度を示す情報に対応した前記ユーザの個別メニュー
を生成し、

前記個別メニューを前記情報端末に送信し、前記情報端末において
前記個別メニューに基づき料理を選択される、

情報提供方法。